

# 土砂災害

土砂災害は、大きく「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の3つに分けることができます。その多くは大雨や長雨が原因で起り、地面に浸透した水分が増え地盤がゆるむことで土砂が崩壊します。土砂災害は突発的に発生し、崩れ落ちる速度も速いため、大雨の時は危険だと感じたら早めに避難することが大切です。

山間部だけでなく、都市近郊にある丘陵地や急傾斜地も土砂災害が起こりやすい場所です。京都府内には、土砂災害警戒箇所<sup>( )</sup>が約8,800か所あります。



1時間に20mm以上、または降り始めてから100mm以上の降水量になったら注意が必要

## キーワード[ 土砂災害警戒箇所点検マップ ]

急傾斜地や谷川など身近に気になる場所があったら、土砂災害警戒箇所点検マップで確認することができます。自分のいる地域のどこが土砂災害による被害のおそれのある箇所なのかを知って、日頃からの備えや早めの避難に役立てることが大切です。

京都府土砂災害警戒箇所点検マップ <http://dobokubousai.pref.kyoto.jp/sabo/map.tenken/index.asp>

## 滝馬地区の土石流と砂防えん堤工事

宮津市滝馬地区では台風第23号の大雨により大規模な土石流<sup>( )</sup>が発生し、2名の尊い命が失われました。



### DVD本編では

土石流のメカニズムや砂防えん堤について学びます。

- ・大雨や長雨の時に土砂災害が起こりやすい
- ・早めに避難する



### 砂防えん堤工事

山からの土石流をくい止め、地域を守るための施設が砂防えん堤です。滝馬地区では、9基が建設されました。



この台風では滝馬地区の近くの喜多地区でも土石流が発生しましたが、砂防えん堤が土石流をくい止め被害が最小限にとどまりました。



土石流を押しとどめたえん堤

## キーワード[ 土石流 ]



土石流は、大雨が谷に集まって、周りの木や岩などを巻き込みながら、ものすごい勢いでふもとに向かって流れてくるものです。速いものでは時速50kmのスピードで流れてきます。また、流れの先頭の大きな岩石は家屋をも破壊してしまう力があります。だから早めに避難することが大切です。

クイズの答え	オリンピック選手	36km/時
土石流	自転車	15km/時
	土石流	50km/時